

【第6回館山市総合計画審議会 委員意見への回答】

<①会長・副会長の選任について【協議】>

事務局案のとおり、引き続き、会長を館山商工会議所の石渡和男委員に、副会長を館山市金融団の小高栄二委員にお願いしてよろしいでしょうか。

賛成 22名 ・ 反対 0名 ・ 棄権 0名

(未回答 3名)

提案委員	意見	担当課	回答
溝口かおり委員	今後会議再開の際には、会長のスムーズな議事進行を期待しています。	企画課	当日の議事進行については、滞りなく進むよう事務局にてサポートしていきたいと考えています。

<②今後の策定スケジュールについて【報告】>

提案委員	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	審議会がずっと書面開催になっているのは残念です。スケジュールは問題ないと思います。 【資料4-1】P4. 令和2年度(4)地区別懇談会の開催とあるが、これは実施しないのですか。	企画課	【資料4-1】のP4のスケジュールについては、当初案になります。今年度予定しておりました地区別懇談会(まちづくり座談会)は、新型コロナウイルス感染防止のため、開催しないこととしました。 審議会資料でもご説明したとおり、代替策として、市役所やコミュニティセンター等に意見募集箱を設置し市民から意見を聴取することとし、8月11日から9月4日まで実施しました。
石井敏宏委員	次回の11月18日は、もし全員を集めての開催が難しければ、Zoom等のオンラインでの開催を検討していただきたい。 Zoom等のネット環境がそろっていない委員だけ来庁し、スクリーンを見るやり方でも開催は可能だと思う。	企画課	今回の審議会の開催方法検討にあたって、一部オンライン会議(インターネット環境の整っている委員は原則オンラインで参加していただく)も検討しましたが、会議当日に利用可能な市施設の広さ等から、一部オンライン会議の実施も難しいと判断しました。 11月18日の審議会については、3回書面開催が続いたことから、通常開催を目指し準備を進めてまいります。書面開催以外の方法として参考にさせていただきます。

<③『前期基本計画』に係る政策評価(3次評価結果)について【報告】>

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答		
鈴木ひとみ委員	50	福祉・環境・キャリア教育の推進	優先度Bとなっているが、現代社会で子どもたちが身につけるべきことで、Aに引き上げるべきではないか。	教育総務課	計画に位置付けた事業はいずれも重要な施策であると認識しています。計画事業の中で優先順位を考慮した中で、学力向上に関する施策の取組を優先し、本事業については、これまでどおり、継続して実施していく事業として優先度をBとしています。		
鈴木ひとみ委員	167	都市計画道路青柳大賀線の整備	青柳大賀線の必要性は改めて検討し直したほうが良いと思う。	都市計画課	都市計画道路青柳大賀線につきましては、国道127号、国道410号北条バイパス等の幹線道路と一体的に機能して、西岬地区へのアクセス向上と市街地を循環する円滑な交通動線が確保され、また、災害発生時の県道南安房公園線や館山港線の代替路としての機能なども有しており、まちづくりの観点からも必要な道路と認識しています。 現在、船形バイパスの整備を行っているところですので、船形バイパスの進捗状況を見極めながら段階的に進めていきたいと考えています。		
鈴木ひとみ委員	171	歩道整備事業	歩行者の安全を考えたとき、特に通学路となる道路の歩道整備は重要だと思う。	建設課	現道拡幅による歩道整備については、家屋の補償や用地の確保など多くの課題があり、早急な整備は困難な状況にありますが、可能な箇所から整備を進めていきたいと考えています。		
鈴木ひとみ委員	190	水質・土壌・大気監視事業	「ふん便性大腸菌」が多い海水浴場ランキング2020の第2位北条海岸、10位波左間海岸、15位那古海岸という現実を改善する努力は必要ではないか。	環境課	地域環境の保全には、市民一人ひとりの意識の向上が不可欠です。引き続き、環境美化に関する意識啓発の強化により、ごみの減量化等を推進し、川や海の環境保全に取り組んでいきます。		
鈴木ひとみ委員	199	合併浄化槽普及事業		下水道課	「ふん便性大腸菌」が多い海水浴場ランキング2020については、千葉県により実施された水質検査の平成29年度から令和元年度の平均値による順位となっています。検査は2日間で実施され、晴天の波穏やかな日に実施することが原則とされていますが、令和元年度は検査日のうちの1日は、1時間あたりの降水量が10mmを超える中、実施されました。一般的に、雨が降ると河川からの流入が増え、検査結果が悪くなると言われており、河川上流域の水質も大きな影響をあたえると考えられます。なお、公表はされておきませんが、令和2年度の水質検査については、館山市のすべての海水浴場について水質AA又はAの結果となっており、過去5年を見ても、令和元年度を除けば、全ての海水浴場について、水質AA又はAの結果となっています。 今後も引き続き、河川・海域等の水質汚濁防止及び快適な住環境づくりのため、下水道及び合併処理浄化槽の普及促進に努めてまいります。		
鈴木ひとみ委員	200	公共下水道館山処理区第2期整備事業					
鈴木ひとみ委員	201	公共下水道への接続率向上					
鈴木ひとみ委員	202	公共下水道終末処理場維持管理事業					
鈴木ひとみ委員	203	下水道事業特別会計への繰出事務					
鈴木ひとみ委員	204	ごみ減量化・再資源化事業				環境課	地域環境の保全には、市民一人ひとりの意識の向上が不可欠です。引き続き、環境美化に関する意識啓発の強化により、ごみの減量化等を推進し、川や海の環境保全に取り組んでいきます。
鈴木ひとみ委員	205	環境美化推進事業				環境課	地域環境の保全には、市民一人ひとりの意識の向上が不可欠です。引き続き、環境美化に関する意識啓発の強化により、ごみの減量化等を推進し、川や海の環境保全に取り組んでいきます。

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員			地域共生社会を考えたとき、まるごと支援の実現のために包括的に、横のつながりを作っていく取組が必要と考えます。	高齢者福祉課 社会福祉課	地域共生社会の実現に向けて、社会福祉協議会、高齢者福祉課、社会福祉課、健康課、教育総務課、こども課、地域包括支援センター、館山市ケアマネジャー連絡協議会、館山市通所事業所連絡協議会、館山市ヘルパー事業所連絡協議会、館山市リハビリテーションネットワークをメンバーとする「まるごと支援連絡会」を立ち上げ、地域に埋もれていた困りごとを社会福祉協議会と高齢者福祉課に集約し、担当課や専門機関と連携して支援につなげています。
竹内信一委員			概ね賛成です。	企画課	
鈴木久雄委員			水産業の振興と漁業経営の安定のため、高い優先度でお願いします。	農水産課	【事業No.128 水産振興支援事業】 本事業の優先度は、A（高い）としております。水産業は、農業と共に館山市を支える基幹産業の一つとして必要不可欠なものとなるため、引き続き課題となる栽培漁業の実践や漁業後継者の育成を図り、漁業者の中心となる漁業協同組合の経営基盤強化の取組に努めていきます。
小高栄二委員	118	観光情報の発信・PR	118と120は統合できるのでは？ 項目が多すぎて、焦点がぼやけてしまっているように見えます。絞り込みが必要と考えます。	観光みなど課	前回の「2次評価」結果に対して頂戴した第5回総合計画審議会でのご意見を踏まえ、今回の「3次評価」結果を第6回総合計画審議会でお示ししました。 3次評価の結果を『後期基本計画』の事業に反映することとしますが、数名の委員から事業数が多いとのこと指摘をいただいておりますので、引き続き、『後期基本計画』の「計画事業」の統合について検討していきます。 ※全事業を再度精査し、第7回総合計画審議会に、『後期基本計画』の原案と併せてお示しします。
	120	館山の魅力発信		情報課 企画課	
小高栄二委員	125	新たな農業の担い手の育成・確保	125と126と127は統合できるのでは？ 項目が多すぎて、焦点がぼやけてしまっているように見えます。絞り込みが必要と考えます。	農水産課 (企画課)	前回の「2次評価」結果に対して頂戴した第5回総合計画審議会でのご意見を踏まえ、今回の「3次評価」結果を第6回総合計画審議会でお示ししました。 3次評価の結果を『後期基本計画』の事業に反映することとしますが、数名の委員から事業数が多いとのこと指摘をいただいておりますので、引き続き、『後期基本計画』の「計画事業」の統合について検討していきます。 (※全事業を再度精査し、第7回総合計画審議会に、『後期基本計画』の原案と併せてお示しします。)
	126	農業の担い手育成・確保と組織的な営農スタイルへの後押し			
	127	地域農業活動支援事業			
小高栄二委員	186	自然環境保全活動団体支援事業	186と187は統合できるのでは？ 項目が多すぎて、焦点がぼやけてしまっているように見えます。絞り込みが必要と考えます。	環境課 (企画課)	3次評価の結果を『後期基本計画』の事業に反映することとしますが、引き続き、『後期基本計画』の「計画事業」の統合について検討していきます。 (※全事業を再度精査し、第7回総合計画審議会に、『後期基本計画』の原案と併せてお示しします。)
	187	自然環境保全対策事業			
小高栄二委員	201	公共下水道への接続率向上	202も201へ統合できるのでは？ 項目が多すぎて、焦点がぼやけてしまっているように見えます。絞り込みが必要と考えます。	下水道課 (企画課)	3次評価の結果を『後期基本計画』の事業に反映することとしますが、引き続き、『後期基本計画』の「計画事業」の統合について検討していきます。 (※全事業を再度精査し、第7回総合計画審議会に、『後期基本計画』の原案と併せてお示しします。)
	202	公共下水道終末処理場維持管理事業			
小高栄二委員	211	消防団拠点施設の整備	211と212は統合できるのでは？ 項目が多すぎて、焦点がぼやけてしまっているように見えます。絞り込みが必要と考えます。	社会安全課	両事業とも消防団に関する施設等の整備になりますので、ご意見のとおり、統合することといたします。
	212	消防ポンプ自動車整備事業			

提案委員	事業No.	事業名	意見	担当課	回答
石井敏宏 委員	131	有害鳥獣対策事業	<p>「131 有害鳥獣対策事業」「148 介護・福祉人材の確保に向けた支援」「158 空き家対策」は最優先という評価がされていて、なおかつニーズが拡大している。</p> <p>それにも関わらず、「拡充」としないで、現状維持というのは理屈に合わないのではないか。拡充すべきであると考えられる。</p>	農水産課	<p>本事業は、『前期基本計画』の重点プラン（最優先）に掲げて事業を進めており、『後期基本計画』においても「継続（現状維持）」とし、これまでと同様に最優先の事業として位置づけ、質を高める視点を持ちながら、課題への対応を含め、効果的な事業実施を図っていきたいと考えています。</p>
石井敏宏 委員	148	介護・福祉人材の確保に向けた支援		高齢者福祉課	<p>ご意見のとおりです。</p> <p>方向性としては「拡充」ですので、修正いたしません。</p>
石井敏宏 委員	158	空き家対策		建築施設課	<p>本事業は、『前期基本計画』の重点プラン（最優先）に掲げて事業を進めており、『後期基本計画』においても「継続（現状維持）」とし、これまでと同様に最優先の事業として位置づけ、必要な見直しを図りながら、粛々と事業を推進していきたいと考えています。</p>
室厚美 委員			<p>3次評価で、委員の意見が反映されなかったものについては、その理由も知りたかった。</p>	企画課	<p>委員意見への回答については、【資料7-1】でお示ししているところです。</p> <p>今回の「3次評価」については、前回の「2次評価」結果に対して委員の皆様から頂戴したご意見等を基に、見直しを行った結果になります。</p>

<④『後期基本計画』素案(事業リスト・成果指標)について【協議】>

●【資料4-1】後期基本計画素案(骨子・計画事業リスト)について

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
田中真由委員	63	学校給食センターの整備・運営	給食センターの早期開設にふれていない、あるいはその項目がないことに違和感。 安定した運営の前に、早期運用開始が最優先事項。市民アンケートの親たちの悲痛な声を本当に読んでいますか？「運用開始の資材確保の問題で遅れているのだから、仕方ないこと」と手をこまねき口を閉ざし、親たちに過大な負担を強いているだけの印象。簡易給食以外の方向からもできることを考え、広報と連携し世間にアピールしたほうがよい。 もし宅食企業と交渉などしているならば、状況を親たちに共有したほうが親たちの溜飲が下がる。もっと広報を活用したほうがよい。	学校給食センター	一部反映する	建設工事につきましては、早期稼働に向け作業員を増員するなどの対応を行っていますが、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの工程管理が必要となるため、現時点においては令和3年1月の運用開始を目指しています。 簡易給食以外の方法につきましては、給食提供が可能な企業等との調整もしましたが、安全かつ安定して1日約3,600食を提供するには厳しい状況にあります。 保護者及び関係者への情報提供につきましては、今後進捗が確実になりましたら広報等を活用していきます。
田中真由委員	67	情報教育環境の整備	事業内容がわりと具体的に書かれている項目が多いが、この項目だけ具体性に欠けているが、子育て世代の移住促進やワーケーション推進のためにも、本当にがんばってほしい(当方の具体案は前回提出済み)。	教育総務課	反映する	今年度、文部科学省の「GIGAスクール構想の実現」に基づき、1人1台パソコン及び高速ネットワーク環境の整備を行う予定です。引き続き、ICT機器を活用した効果的な指導、学習を行っていきます。
溝口かおり委員	74	図書館機能の充実	市民まちづくりアンケート回答の中、図書館や市役所が暗い、ウェルカムな雰囲気ではない、という記述があり、気になりました。些細なこととは思いますが、せつかくある施設が(特に図書館)きちんと活用されず、利用されづらく思われているのは残念だと思いました。建物自体は古くとも、工夫次第で居心地の良い空間を作ることはできるのではないかと思います。	図書館	一部反映する	アンケートの意見を参考とさせていただき、市民に利用しやすい図書館となるよう、明るい雰囲気づくりに心掛けるとともに、図書館機能の充実を図っていきます。
鈴木ひとみ委員	101	水上オートバイ対策	水上オートバイは必要な施策だと思う。重点で取り組んでほしい。	観光みなと課	反映する	水上オートバイの航行自体は違法ではないことから、禁止することはできないと考えていますが、計画案のとおり海岸利用者の棲み分けの可能性や関係機関と連携したマナーの向上の協議、検討を行うと共に、海岸管理者である千葉県に対し、条例制定などを要望していきます。
守安委久予委員	101	水上オートバイ対策	水上オートバイが好き勝手に出来る場所とロコミで広がる前に早急な対策をお願いします。	観光みなと課	反映する	水上オートバイの航行自体は違法ではないことから、禁止することはできないと考えていますが、計画案のとおり海岸利用者の棲み分けの可能性や関係機関と連携したマナーの向上の協議、検討を行うと共に、海岸管理者である千葉県に対し、条例制定などを要望していきます。
溝口かおり委員	101	水上オートバイ対策	必要と認識します。このままでは、北条海岸は、一般家族連れ海水浴客が安心して楽しめる場所ではなくなってしまいそうです。対策を希望します。	観光みなと課	反映する	水上オートバイの航行自体は違法ではないことから、禁止することはできないと考えていますが、計画案のとおり海岸利用者の棲み分けの可能性や関係機関と連携したマナーの向上の協議、検討を行うと共に、海岸管理者である千葉県に対し、条例制定などを要望していきます。
片方義明委員	101	水上オートバイ対策	海辺が不可欠な館山は、安心・安全な海岸線ではなくてはなりません。利用者に平等な理解あるスペースは後世に残すべきで、No.101は重要で大切な事業と 생각합니다。最優先にして欲しかったかな。	観光みなと課	一部反映する	水上オートバイの航行自体は違法ではないことから、禁止することはできないと考えていますが、計画案のとおり海岸利用者の棲み分けの可能性や関係機関と連携したマナーの向上の協議、検討を行うと共に、海岸管理者である千葉県に対し、条例制定などを要望していきます。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
溝口かおり委員	134	商店街活性化支援事業	先日、その名も「館山リノベーションまちづくり」さん主催の「たてやま里まちmeet up」というイベントに参加する機会があり、熱意あるみなさんのリノベーションプロジェクトを拝聴しました。とても楽しそうです。 ただ、魅力的なお店がオープンしても、いままで行かなかった市民のみなさんが、頻りに足を向けるようになるでしょうか？館山駅東口周辺の活性化は、私は「駐車場」だと思っています。銀座商店街でなぜ買い物をしなくなったかという、車で行きにくいから。 個々のお店で小さくて止めにくい専用駐車場をちまちま用意するのではなく、せめて、各店舗で連携してどの駐車場に止めてどのお店に立ち寄ってもいいようにするとか、できたら、大きくて止めやすい無料駐車スペースを商店街振興組合で用意する、あるいは、いつそのことバス通りと夢通りを一方通行にし、片側に路上駐車ができるようにする、くらいの思い切った政策をしないと、活性化は「焼け石に水」かもしれません。 そして、このリノベーションに加え、さらに駅発着の二次交通も整備されたら、駅利用の観光客にとっても魅力あるものになりえると思います。	雇用商工課	一部反映する	リノベーションまちづくりは、まちなかの空き店舗や空き家などの遊休不動産について、新たな価値を付与するような改修を行うとともに、起業・創業意欲のある人材がエリアの再生プランを考えながら、その地域ならではの新しい使い方をすることで「まち」を再生する取組です。 この取組の初期段階ではリノベーションした店舗等が点として存在することになりますが、取組を継続することで周辺に別の店舗ができ始め、さらに集積することによりやがて面となり、人や経済の動きを活発化することでエリアの価値の上昇を目指すものです。 このため、ご指摘の駐車場の集約や道路の利用形態の変更などを含むエリアの再開発とは一線を画していると考えられますが、本事業を推進することで、エリアの価値を向上させ、市民の皆さんが頻りに足を向けるような中心市街地にしていきたいと考えています。
	141	リノベーションまちづくり事業				
溝口かおり委員	147	移住・定住促進事業	コロナ禍、リモートワーク推奨で、都心から近い南房総地域はかつてないチャンスを迎えているはずです。ここを大きな柱に、最優先で取り組んでいただきたいと思っています。	雇用商工課	反映する	テレワークを活用したサテライトオフィスやワーケーションなどの可能性を考え、移住希望の方から選ばれるよう、東京から車で80分という位置にありながら、海や山などの豊かな自然環境に恵まれた、館山ならではの価値を移住希望の方々に共感していただくよう最優先で考えていきます。
溝口かおり委員	178	公共交通ネットワークの確保・維持	市民まちづくりアンケートの結果を見ても、かなり真剣に取り組むべき項目と考えます。	企画課	*****	ご意見のとおり、「交通体系の充実」は重要度が高く満足度が低い施策であるため、重点的に取り組む分野と認識しております。最優先事業のひとつとして、積極的に取り組んでいきたいと考えています。
	179	新たなシステムの導入等利用しやすい公共交通の実現				
鈴木ひとみ委員	180	森林・里山保全整備事業	松くい虫だけでなく、ナラ枯れや、台風による倒木によって荒れた山林をどう回復していくか、検討が必要だと思う。	農水産課	一部反映する	いただいたご意見を踏まえ、森林の有する多面的機能の維持に努めていきます。
石井敏宏委員	206	消防団拠点施設の整備	「206 消防団拠点施設の整備」であるが、団員の減少傾向もあるので、「統合の検討」も入れた方がいいのではないかと。 また、政策評価シートには、「老朽化した詰所の多くが被災した」とあるので、建て替えは早い方がいい。ゆえに、優先度は最優先にすべきではないか。	社会安全課	一部反映する	・消防団は地元各地区に密接に関係しており、各地区において分団各部の活動を継続するため団員の確保に努めている中、当該事業における「統合の検討」は見送ることとします。なお、消防団において、5年後・10年後の分団各部の組織を見据え、「統合の検討」も含め必要な取組を検討するよう指示済みです。 ・優先度を最優先に変更します。
石井敏宏委員	207	消防ポンプ自動車整備事業	「207 消防ポンプ自動車整備事業」であるが、政策評価シートには、「20年前の車両などは基本装備や安全装備が乏しく」とあるので、早く更新できるに越したことはない。ゆえに、優先度は最優先にすべきではないか。	社会安全課	一部反映する	優先度が高いことは認識していますが、財政状況を鑑みながら判断していきたいと考えています。

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
吉田南子 委員	238	保健・医療・福祉に 関する総合相談体制 の整備	<p>最優先事項になっていますが、事業内容（ワンストップ総合相談体制の整備）を実施するには、やはり健康課がコミセン内というのは問題です。</p> <p>また、福祉が高齢者福祉と社会福祉に分かれ市内での窓口も離れている点も改善が必要ではないかと思えます。</p> <p>「まるごと支援」連絡会がしっかりと機能を果たしていくことも重要になると思えます。</p>	健康課（健康福祉部）	*****	<p>【反映しない】</p> <p>ワンストップ総合相談体制は、今後更に重要になると認識していますが、市庁舎を含めた公共施設の配置については、市全体の組織体制の中で検討しています。</p> <p>今後、健康課、高齢者福祉課、社会福祉課、子ども課及び市民課の関係各課に加え、社会福祉協議会や地域包括支援センターなどの関係機関とも更なる連携強化により役割を果たしていきます。</p> <p>【反映済み】</p> <p>地域共生社会の実現、地域包括ケアシステムの構築に向け「まるごと支援」連絡会の役割は、大変重要な役割を担っていますので、引き続き取り組んでいきます。</p>
田中真由 委員	224	情報発信の強化・充実	<p>・メディア向け・市民以外の世間向け：広報力の弱さを常々感じるのので、総合的な広報力を高めてほしい。</p> <p>マーケティングやブランディングの考え方、プレスリリースの効果的な書き方、誠実で好感の持てる発信の仕方など、（オンライン）セミナー含めて積極的に学んでほしい。</p>	秘書広報課 情報課	反映済み	<p>事業内容に記載済みの「インターネット媒体やパブリシティによる情報発信を強化」するための手法の一つとして、効果的なリリース方法等を積極的に学び、総合的な広報力の向上に努めていきます。</p>
田中真由 委員	224	情報発信の強化・充実	<p>・市民向け：SNSをもっと活用した積極的な広報の推進。「オール館山」というワードにいつも違和感があった。「だん暖」は“浅く広く”な印象だが、館山の財政を支えている「働く世代」にターゲットを設定し、いま取り組んでいること、その状況と経過について、よいこともちょっとよろしくないことも真摯にSNSでもっと情報共有。市民を味方にするためのブランディングは、企業IRと似ている。機関投資家よりもファン株主の割合が多い企業を研究し、そのコミュニケーション戦略を取り入れてみてはどうか（当該企業の商品に対し、ファン株主は一般消費者より10倍の購買欲があるとか）。</p> <p>市民とのコミュニケーションがうまくいってれば、要望はそれぞれありつつも、味方してくれるようになる。市民まちづくりアンケートの「施策への評価」結果しかり、また自由記述が呪詛の言葉の羅列で、市政への不満度合いが高いと感じる。もちろん本質的には施策の中身だが、広報に力を入れることで満足度は高められる。そういう自治体は次第に市外にも注目されるようになるのでは。</p>	秘書広報課 情報課	反映済み	<p>事業内容に記載済みの「インターネット媒体やパブリシティによる情報発信を強化」するための手法の一つとして、SNS研修への参加や他市・企業などのSNS発信を参考にするなど、SNSの積極的な発信の向上に努めていきます。</p>
鈴木ひとみ 委員			<p>関連性のある事業を横につなぎ、包括的に進めていく仕組みが必要かと考えます。</p>	企画課	*****	<p>いただいたご意見・ご提案を踏まえ、実効性の高い計画策定に努めていきます。</p>
鈴木ひとみ 委員			<p>8050問題や引きこもりを見つけて、対処することも、今後の課題になってくると思いますが、どのように対応するのでしょうか。</p>	高齢者福祉課 社会福祉課	反映済み	<p>高齢者、障がい者、子どもや生活困窮等が「複合化」している課題に対し、介護保険制度、障害者支援制度、子ども・子育て支援制度などの制度の狭間の問題に対応する必要があることから、行政関係部局と関係機関との更なる連携強化を図ることで対応します。</p>

提案委員	事業No.	計画事業名	意見	担当課	計画反映	回答
館石正文 委員			<p>昨年11月、高校生が自転車で登校中、県道にて車にはねられて死亡するという痛ましい事故が発生しました。そういった事例に基づき危険箇所を改めて見直し、整備し未然に事故を防止する必要があると思う。また、安全に登下校できる対策も必要と思う。ましてや二中、三中の統合をすることのこと。</p>	社会安全課 教育総務課	反映済み	<p>(社会安全課) 【事業No.212 交通安全対策の推進】 交通事故防止対策として、警察署・県・市合同で危険箇所の整備・改善に取り組んでいます。 また、通学路の安全対策についても、庁内関係課、警察署などの関係機関と連携し、館山市通学路交通安全プログラムに基づき、二中・三中の統合に向けても危険箇所の点検や整備を行っているところではあります。</p> <p>(教育総務課) 【事業No.54 安全対策の充実】 通学路の安全対策については、庁内関係課、警察署などの関係機関と連携し、館山市通学路交通安全プログラムに基づき、危険箇所の点検や整備を行っています。 また、今後、現第二中学校周辺道路の路面標示の補修等を計画しており、現第三中学校周辺の交通安全対策についても検討していますので、引き続き、関係機関と連携し通学路の安全対策に努めていきます。</p>
秋山一夫 委員			<p>素案の事業計画により着実に実行され成果の向上に期待。</p>	企画課	*****	
溝口かおり 委員			<p>まずは、冊子が前回A3に印刷されていた計画事業リストが、A4にまとめられて、だいぶ見やすく、すっきりとした感があります。</p>	企画課	*****	<p>引き続き、見やすい資料作りに努めていきます。</p>
溝口かおり 委員			<p>「市民まちづくりアンケート」も参考にすると、明らかに子育て世代への支援、雇用の創出、市内公共交通の整備、人口減による住環境への影響（空き家や放棄耕作地等）の対策、今年の台風被害による災害対策、などなどが最優先課題かと。 全体的には、概ね「最優先」の●と一致しているようです。</p>	企画課	*****	<p>約240の計画事業の中でも、最優先に位置付けた事業については、「市民まちづくりアンケート」のご意見を踏まえながら、重点的に取り組んでいきます。</p>

●【資料4-2】後期基本計画 成果指標について

提案委員	指標連番	指標名	意見	担当課	計画反映	回答
鈴木ひとみ委員	36	認定農業者数	新規就農を重点目標とするなら、認定農業者、農業法人は増やすべきではないか。	農水産課	反映できない	高齢化や後継者不足により、認定農業者は減少傾向にあるため、新規就農や担い手の育成・確保により、現状維持を図りたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	37	市内農業法人数				
鈴木ひとみ委員	61	CO ₂ 排出量	CO ₂ 排出量はどのように測定するのか。	環境課	反映済み	市役所が所管する各施設の年間使用エネルギー量を調査し、環境省が公表している温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルに基づき、CO ₂ 排出量を算出しています。
溝口かおり委員			成果指標選定について、指標数をしぼったり、アウトカムを指標とするなど、かなり整理されています。	企画課	*****	客観的で定量的な数値目標の設定を重視しました。計画策定後は、各事業を着実に実施していくとともに、進捗管理や必要な見直しを図っていきます。
龍崎滋委員			成果指標の絞り込み、シンプルな指標の設定は良い。	企画課	*****	客観的で定量的な数値目標の設定を重視しました。計画策定後は、各事業を着実に実施していくとともに、進捗管理や必要な見直しを図っていきます。
今成和幸委員			成果指標については、定性的なものではなく、客観的でわかりやすいように、できる限り定量的に目標値を設定しようとしていることと拝察します。 また、今回、指標数を絞っていますが、政策評価にかかる負担や労力を減らし、効率化していく観点も重要と考えます。	企画課	*****	客観的で定量的な数値目標の設定を重視しました。計画策定後は、各事業を着実に実施していくとともに、進捗管理や必要な見直しを図っていきます。 また、政策評価についても、負担や労力を減らし、効率化に努めていきます。
室厚美委員			指標数を絞ったことは賛成。 新型コロナウイルスの影響が大きいものでも、長期的に重要な指数（watchしておくべき指標）（外国人宿泊者数）は削除すべきでない。 たとえ目標が達成できなくても、理由が納得いくものであればOK。	観光みなと課	反映する	ご意見を踏まえ、次回の総合計画審議会までに「外国人宿泊者数」を指標として設定することとします。

<⑤意見募集箱の設置について【報告】>

提案委員	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ委員	公民館活動が減少しているなか、公民館などの施設での回収は難しい。 例えば、スーパーやコンビニなど、より市民の目につく場所にポスターを貼り（QRコード付きで）、意見を求めてはどうか。	企画課	ご意見として承ります。意見募集箱設置期間が9月4日で終了したため、今回は対応できませんが、今後の参考とさせていただきます。
竹内信一委員	異論はありません。	企画課	
小高栄二委員	意見募集箱の設置は賛成です。しかしながら、素案資料は非常に細かく、また漠然とした表現も多く、読んで意見をくれる人がいるのか心配です。	企画課	市の最上位計画で、市の施策・事業を網羅的に盛り込んでいるため、細かい資料となっておりますが、出来る限り、市民が読んでもわかりやすい計画となるよう策定作業を進めていきます。
秋山一夫委員	市民の多くの声を聞くことは大切です。	企画課	市といたしましても、市民のご意見を伺うことは重要と考えており、後期基本計画の原案完成後、パブリックコメントの実施を予定しています。
田中真由委員	市内の高校にも置かせてもらっては？ また、可能な範囲で、あるいは資料の一部でよいからという前提で、授業で少しでも触れてくれたら、自分たちのすむ町の現在進行中の様子を現役高校生に見てもらえることができるかも。 仮に市外から通っている高校生であっても、設置校から回答者がひとりでもいたらありがたいこと。	企画課	今回の意見募集実施期間が夏休み期間と重なったため、学校への依頼は見送りましたが、今後、市内高校と調整していきたいと考えています。
室厚美委員	中学・高校でも、意見募集してみたいか？（今後）	企画課	今回の意見募集実施期間が夏休み期間と重なったため、学校への依頼は見送りましたが、今後、市内高校と調整していきたいと考えています。

<⑥市民まちづくりアンケートの自由記述について【報告】>

提案委員	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ 委員	多くの市民が積極的に意見を出してくれていることを大きく評価したいと思えます。できれば、皆さんとディスカッションして、深めていきたいと思う課題が沢山提起されています。	企画課	ご意見として承ります。
鈴木ひとみ 委員	多くの人が子どものための公園を希望していますが、基本計画に含まれていないし、これまで、この意見はスルーされてきたと思います。各地区にある既存の児童公園の見直しから進めるべきだと思います。	都市計画課 生涯学習課	(都市計画課) 都市公園は子供から高齢者まで、さらには、障害者など様々な利用者を対象としています。 今後も、バリアフリー化等を考慮した利用しやすい公園を目指し、遊具等施設の適切な維持管理を推進していきたいと考えています。 (生涯学習課) いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。
竹内信一 委員	現実問題と理想と夢が一緒になっているような気がします。	企画課	いただいた意見の中には、計画事業として位置づけることが難しいものもありますが、市民の皆様が課題と認識している事項については、課題を整理したうえで必要な検討を行っていきたくと考えています。
館石正文 委員	前澤氏からの寄附金についての意見が多く、関心の高さを感ずる。どの様に有効に使うかを市民に説明、理解を得る必要があるのでは。 できれば、本計画でその方向性が示せばいいと思う。	観光みなと 課(観光振 興担当課)	昨年末に前澤友作氏よりふるさと納税でご寄附いただきました20億円については、「館山市の観光振興を通じた未来への発展」、「館山市の自然環境等を活かした観光振興プロジェクトの実施」、「観光振興を促進するための観光関連産業の保護・育成」、「新型コロナウイルス感染症対策に係る地域産業を下支えする事業者の保護」を目的に創設した「前澤友作館山応援基金」に積み立て、その一部を新型コロナウイルス感染症の流行に係る館山市独自の緊急経済対策として、中小企業融資事業及び中小企業等事業所家賃支援助成金事業の原資として活用しています。 また、今後の同基金を活用する事業については、前澤氏の従来のご寄附の目的である観光振興に関する事業への活用との思いを鑑み中、「前期基本計画」の重点プランに位置づけている、館山市発展の中心となる事業として、市がこれまで取り組んできた食のまちづくりについてより深く検討していくこと、及び、館山夕日栈橋の港湾振興ビジョンに示された規模へのフルスペック化を促進していくための館山市の負担金として、基金の一部を充てていくこととしています。 さらに、基金の使途に市民の意見を反映する方策としては、コロナの終息期に、観光振興支援事業補助金制度において、前澤氏も審査員に参画していただく中、市民からの事業提案がいただけるよう検討しています。
田中真由 委員	前澤氏によるふるさと納税の行方を多くの市民が注視している。企画力がとても大切と感じる。同時に、適切な情報開示を希望する。		
小高栄二 委員	・移住者への優遇措置がないことへの不満の声がありました。館山市内への移住者は、確かに増えています。移住してよかったと言ってもらえる策が必要だと思います。 ・「観光よりも暮らしやすいまちづくりを」という意見がありました。地域柄観光に目が行きがちですが、観光で一時的に来る人を増やすより、移住しやすくとってくれる人を増やすことのほうが重要だと思います。	雇用商工課	・移住者への優遇措置につきましては、子育て世帯には家賃の助成事業を行っています。 ・移住者の支援としては、NPOおせっ会による丁寧な移住相談や移住後の交流会や個別の支援などを実施しています。 ・観光して訪れた方が魅力的な地域だと感じてもらうことも重要だと考えていますが、暮らしやすいまちづくりを実現すること、市民が暮らしていることに誇りを持つことで、おのずとそこが魅力となり移住者の増加につながるものと考えています。

提案委員	意見	担当課	回答
吉田南子委員	観光に力を入れることも必要だと思いますが、やはり市民が暮らしやすい街であることが最優先に考えられる市であってほしい。 行政側が何かをするだけでなく、市民ひとりひとりが自分達で暮らしやすくなるように考えることも必要。これだけ沢山の市民の声です。無駄にしたいくないですね。	企画課	いただいた意見の中には、計画事業として位置づけることが難しいものもありますが、市民の皆様が課題と認識している事項については、課題を整理したうえで必要な検討を行っていきたいと考えています。
秋山一夫委員	多くの市民が不透明な今の生活の中で諸問題を感じ、不安視している。新しい館山市の良き姿を望んでいると感じる。	企画課	いただいた意見の中には、計画事業として位置づけることが難しいものもありますが、市民の皆様が課題と認識している事項については、課題を整理したうえで必要な検討を行っていきたいと考えています。
溝口かおり委員	市民のみなさんの正直な声、いくつもの項目にわたって関心の高さがうかがえ、たいへん興味深く読ませていただきました。市民生活で何が必要とされているか、かなりはっきり見えていると感じました。後期基本計画への意見に、大いに参考にさせていただきました。	企画課	いただいた意見の中には、計画事業として位置づけることが難しいものもありますが、市民の皆様が課題と認識している事項については、課題を整理したうえで必要な検討を行っていきたいと考えています。
龍崎滋委員	市民の意識調査、意見の吸い上げは大事だが、様々な意見の中から施策に活かされるものを抽出し、反映しなくてはならない。 アンケート集計結果を重く受け取め活用してください。	企画課	いただいた意見の中には、計画事業として位置づけることが難しいものもありますが、市民の皆様が課題と認識している事項については、課題を整理したうえで必要な検討を行っていきたいと考えています。
石井敏宏委員	自由記述の意見総数が多いことに感銘を受けた。一方、記載だと抽象的になりがちでニーズを深掘りしづらい。 感染症の状況もあるが、計画策定時に関わらず、市民の声を直接聞く場を多く設けるようにしてほしい。「先ず聞いて欲しい」という意見もあったが、その通りだと思う。	企画課	新型コロナウイルスの影響で、当初各地区での開催を予定していた「地区別懇談会（まちづくり座談会）」は中止しましたが、アンケートの回答が少なかった若い世代からの意見聴取を行うことができるよう、今回各施設に設置した「意見募集箱」について、今後、市内高校と調整していきたいと考えています。
石井敏宏委員	船形バイパスの批判も目立った。一方で、生活道路の整備を望む声もあった。このことは、新規の大型公共事業より生活基盤の整備というニーズだと思う。	都市計画課 建設課	(都市計画課) 船形バイパスにつきましては、広域幹線道路から市街地へのアクセス性及び域内交通の循環性の向上、海浜部への来訪者の誘導による地域の活性化及び観光、産業振興を図り、併せて、雨水排水路の整備による周辺地域の浸水被害の解消を図ることを目的とした道路です。また、津波などの災害時の避難路としての役割も担う道路であり、多くの効果が期待されることから、館山市のまちづくりの観点からも必要な道路であると考えています。 (建設課) 生活道路の道路拡幅や排水整備、舗装補修要望については、毎年各地区より多くの要望が提出されています。市民生活に直結する事業で、良好な居住環境を確保できるなど整備効果も高く重要な事業であり、継続的に整備を進めていきます。

提案委員	意見	担当課	回答
田中真由委員	アンケート報告書全体版を市サイトの掲載済みとのことだが、見つけられなかった。結局サイト内検索で直接たどり着いたが、表からの入口がわからず不親切。こういうのは回答した市民への誠実度が試されるので、もう少し気を付けたほうが良いように感じた。	企画課	市のホームページの構造上、階層が深くなっており、見つけにくくなっておりました。現在は、トップページの「お知らせ」と「新着情報」から、アンケートの報告書のページにアクセスできるように更新しています。
室厚美委員	市長はじめ市職員全員に読んでいただきたいです。	企画課	「市民まちづくりアンケート」の結果については、市長はじめ、庁内全課に情報提供しているところですが、あらためて情報提供するとともに、計画事業の参考にしていきたいと考えています。
田中真由委員	<p>コスプレイヤー向けの撮影スポット読本をつくり、コミケで販売してはどうか。これからの時代、観光促進は、ターゲットをしぼった自治体が制すると思う。</p> <p>全国の地方自治体がライバルな中、広く取り込もうとするのは難しい（移住促進も同じことが言えると思う）。ターゲットをしぼることは予算の無駄打ちや財政の無駄遣いを防げる。市政は経営と似ていると感じる。そういう視点を持った自治体でないと、少子高齢化が進むと同時にすたれていくという危機感を抱いている。</p>	観光みなど課	ご意見のとおり、旅行者の旅行形態や目的などニーズが多様化している中、旅行者に選ばれる観光地になるためには、差別化を図ることがポイントで、そのためには、ターゲットを絞ることが重要ですので、ターゲットの選定はじめ、集客・プロモーションを、館山市観光協会、民間事業者、近隣市町等と連携し、取り組んでいきます。

<⑦その他>

提案委員	意見	担当課	回答
鈴木ひとみ 委員	大切な計画策定であるにもかかわらず、委員が話し合う機会がないまま進んでしまっています。 アンケートの自由記述をみても、拾い切れていないことが多々あると感じました。会場を広いところにするとか、Z o o m会議とか、何か意見交換できる場が必要だと思います。	企画課	これまで2回書面開催が続いていることから、今回の審議会は、通常開催の予定で準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況から、やむを得ず書面開催とさせていただきます。開催方法については、一部オンライン会議(インターネット環境の整っている委員は原則オンラインで参加していただく)も検討しましたが、会議当日に利用可能な市施設の広さ等から、一部オンライン会議の実施も難しいと判断しました。
竹内信一委員	もう少しコンパクトにまとめてほしい。	企画課	毎回資料が膨大となり申し訳ございません。資料の簡素化、ポイント部分の整理等、審議会の効率的な運営に努めます。
秋山一夫委員	沢山の資料、まとめ、計画等、本当にご苦労様です。	企画課	毎回膨大な資料の確認と回答へのご協力ありがとうございます。いただいたご意見・ご提案を踏まえ、実効性の高い計画策定に努めていきます。
龍崎滋委員	総合計画は市の大綱であり、各施策の基本となることから、作成作業は大変だと思います。詳細な分析を含め、大変にお疲れ様です。	企画課	毎回膨大な資料の確認と回答へのご協力ありがとうございます。いただいたご意見・ご提案を踏まえ、実効性の高い計画策定に努めていきます。
田中真由委員	今回も膨大な量の取りまとめと各課とのやり取り、本当におつかれさまです。	企画課	毎回膨大な資料の確認と回答へのご協力ありがとうございます。いただいたご意見・ご提案を踏まえ、実効性の高い計画策定に努めていきます。
室厚美委員	膨大な意見とりまとめ作業、お疲れ様でした。ここまでの作業が必要か、もっと簡略化できないか、資料を減らせないか、検討が必要ですね。(作るほうも読むほうも負担が大きすぎますね。)	企画課	毎回膨大な資料の確認と回答へのご協力ありがとうございます。いただいたご意見・ご提案を踏まえ、実効性の高い計画策定に努めていきます。